

フェノキサスルホン・プロモブチド・ベンスルフロンメチル剤 クミスター (豆つぶ250/ジャンボ)	取扱メーカー： クミカ* 原体メーカー： クミカ、住友化学、クミカ
成分： フェノキサスルホン〔イソキサゾリン系〕8.0% (豆つぶ), 8.0% (ジャンボ) プロモブチド〔酸アミド系〕.....36.0% (豆つぶ), 36.0% (ジャンボ) ベンスルフロンメチル〔スルホニルウレア系〕3.0% (豆つぶ), 3.0% (ジャンボ)	性状： 類白色粒状 粒径3～8mm(豆つぶ) 類白色粒状 水溶性パック入り 1パック25g(ジャンボ) 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】 〈共通〉

- スルホニルウレア系除草剤（SU剤）に抵抗性のホタルイに対して、発生前から2葉期までの処理で優れた防除効果がある初・中期一発処理除草剤である。
- スルホニルウレア系除草剤に抵抗性のアゼナ類、ミズアオイ、コナギ等の広葉雑草にも効果が高く、同時防除ができる。
- 水稻や環境に対する安全性が高い薬剤である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

〈豆つぶ〉

- 粒径約5mmの豆つぶ製剤で、10a当りの使用量が250gと軽量である。
- フロアブルやジャンボ剤と同様の自己拡散型製剤で、水中拡散性が極めて優れるため水田の周縁部散布など、不均一散布が可能である。
- 畦畔を廻りながらフロアブルのように袋からの直接散布や、ひしゃく散布、動力散布機での省力散布ができる。
- 粒が大きいので風による飛散が少ない。また散布時に衣服が汚れない。

〈ジャンボ〉

- 粒径約5mmの豆つぶ製剤を、水溶性フィルムに包みパック化したジャンボ剤である。
- パックの溶け出しが速く、豆つぶが水面に浮遊しながら、崩壊・分散する自己拡散型の製剤で、水中拡散性が極めて優れている。
- 水溶性フィルム包装であるため、薬剤に直接触れることなく散布ができる。また、ドリフトの心配がなく安心して使用できる。

【使用上のポイント】 〈共通〉

- 共通注意事項の5、水稻除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 散布の際は、やや深めの湛水状態（水深5～6cm）にして水の出入りを止める。
- 販売地域は北海道、東北である。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失ないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期	
	豆つぶ	ジャンボ
ホタルイ ミズガヤツリ	2葉期まで	
ウリカワ	発生始期まで	2葉期まで
ヘラオモダカ	2葉期まで	
ヒルムシロ	発生期まで	
セリ	再生始期まで	

【薬効・薬害等の注意】 〈共通〉

- 共通注意事項の5、水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 散布後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていない。
- 適用作物（稲）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

〈豆つぶ〉

●藻類・表層はく離などの水面浮遊物が多い場合は、拡散が不十分になるおそれがあるため、周縁散布をさけ、本田内で、水田全面に散布する。

【安全対策上の注意】……………

〈共通〉

●藻類に影響を及ぼすので使用時並びに使用後も注意。散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

〈豆つぶ〉

●無人航空機散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

●吸湿性があるので、散布時に降雨の場合には濡れないように注意して散布する。濡れた手で扱わない。また、開封後は早めに使用する。

〈ジャンボ〉

●バックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないように注意する。

〈豆つぶ〉



【適用と使用法】……………

①クミスター豆つぶ250

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	250g	湛水散布、 湛水周縁散布 又は無人航空 機による散布	1回※

※フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※プロモブチドを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ペンシルフロンメチルを含む農薬の総使用回数：2回以内

②クミスタージャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	小包装 (バック) 10個 (250g)	水田に小包装 (バック)のま ま投げ入れ る。	1回※

※フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※プロモブチドを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ペンシルフロンメチルを含む農薬の総使用回数：2回以内